



塩尻市在住で、20周年を迎えた「絵本美術館 森のおうち」の館長酒井倫子さんと、会場の皆さんによる宮澤賢治の「雨ニモマケズ」の朗読会と、「森のおうちお話の会」の皆さんによる朗読劇などを行います。ぜひご参加ください。

日付：平成27年3月8日（日）

時間：13：30～15：00

場所：えんぱーく3階 多目的ホール

定員：80名（申し込み先着順）

参加費：無料

申込方法：お電話または、図書館本館総合カウンターで直接お申し込みください。

「信州しおじり 本の寺子屋」

「雨ニモマケズ」

朗読会と朗読劇

『水仙月の四日』・『ざしき童子のはなし』

出演

酒井倫子と

森のおうちお話の会

酒井倫子さん(さかいりんこ)と森のおうちお話の会

1994年、絵本美術館&コテージ「森のおうち」を開設。年間3～4回の絵本原画の企画展を行っており、宮澤賢治の宇宙観、世界観(生きとし生けるものの共存)をモットーに、様々な活動を行っている。「人のやさしい声で子どもたちに素敵な物語を！」と願い続け、「森のおうち」を訪れる希望者にお話サービス「森の小劇場」を行っている。現在、「森のおうちお話の会」主宰など、精力的に活動している。

森のおうちお話の会は、1999年に酒井倫子を主宰者として出発し、故俳優草薙幸二郎氏の指導のもと、お話に魂を込めて語れる語り手となるよう志して来た。地域はもとより各地から公演依頼を受け小・中学校をはじめ、様々なところへ出かけることが多くなっている。森のおうちでも様々なグループからの要望でお話会を行っている。現在会員数12名。

【申し込み・お問合わせ先】

塩尻市立図書館本館 電話番号:0263-53-3365(毎週水曜休館)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社「文藝」編集長)
顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)